

夕刊 日六月二
日曜日 日一廿月五年五和昭
電話 二二五〇
印刷部 二二五〇
発行所 平井町 平井政吉
支店 石城郡 高久村 高久政吉
新いわき新聞社

支那單語
邦語の頭(まんじゅう)はマントウ、肉入焼頭をバオツ、しゅうまい(饅頭)はシマオ、マイゆで餃子をチアオツ、ビスケットはピンカン(餅乾)、粥(かゆ)をチオワ又はシフ・ファン

総てが力の平市

何も彼も三市を凌ぐ

禮讚の内容は斯様な譯

平市が縣下四ヶ市に比較し汽車の乗降客に於て郵便貯金に於て遙かに優位を占めてゐることは會報の如くであるが各種税額のみは其の總括された數字に非常な劣りを見せて之を例記すれば、

營收税 福島二四三八一圓
若松一七一四一圓 郡山二〇〇一六圓 平一六八八七圓
▲所得税 福島一〇六一〇五圓 若松一六三三六七圓 郡山九五二二四圓 平六九八四圓
▲縣稅營業稅 福島九一二五圓 若松一五七七七圓 郡山八七六〇圓 平一一〇〇五圓
▲縣稅雜種稅 福島二八七八六圓 若松三四六八三圓 郡山二二四一

二四 平二五〇六〇圓
寸觀如何にも甚だしい貧弱の如くなるを其まゝ認識不足の人々に想觀を唱ひられてゐるが其れは大なる誤りである。營收並に所得に於て之れを四ヶ市の戸數人口

福島九一四四四九九九七
若松九一三九九四九〇
郡山一〇三〇七
六三八三五五 平五九二一
戸三三七六三人
より見れば其の人口戸數の割合に於て他の三市に於て劣らざるに一般税とも稱すべき縣營及縣雜種に優れたるものがあることが他市の及ばぬ力強さであると語られてゐる

日曹小田の従業員

茶屑と残飯で養豚

村役場と炭鑛に大賛成で

十一日飼養會の發會式

石城郡好間村の日曹小田炭鑛の従業員有志は同鑛内の下水その他に野菜屑や残飯を投棄されてゐるのを見て衛生上よくないのみでなく之れを利用し豚を飼育すれば現在の五百戸に於て少なくとも百頭の飼育が可能であると市村政美(〇〇)氏の提唱で十數名の同志

と相談の上炭鑛及び村役場當局に請つたところ兩者共に其の思ひ付を賛し炭鑛では豚舎と番小屋の建設材料全部を提供、村役場では仔豚十頭を貸付して呉れることになつたので鑛業所下なる字塊坪地内に従業員一同で養豚場を建て來る十一日の絶元節を下し日曹

戦地の便り

日夜寒風と戦ひ

任務遂行に努力

平市上平窪出身 阿部 弘

謹賀新年、戦後の皆様には國民精神總動員の下に長期建設戦に邁進されつゝ御越年なされたことを御祝ひ申し上げます、御蔭様にて小生も渡滿以來ますます元氣で軍務に勤んで居りますればどうぞ御休心下さい、なほこの度は真心こめたる慰問品を澤山に御送り下さいまして自分達は只々感謝に

堪えませんが、今一度戦線に立つて盡忠報國の誠を致し戦後の皆様の御期待に添うべく覚悟をもつて今は國境警備の大任を拜して日夜寒風と戦つて任務遂行に努力いたして居ります、なほ留守中は何かと御世話様に相成り居りますことを厚く御禮申し上げます、先づは御禮まで、敬具

戦地て再び迎春

石城郡好間村出身 下坂東五郎

恭賀新年、既にして武漢三鎮を制し征路こゝに一年有成を期し戦地にて再び旭旗新なるを迎ひ感慨無量に御座候、皇風今や六合に浴くし御稜威は八紘を一字となし所謂「天地正大氣粹然鐘神洲」の感有之候遙かに東天を拜して戦後の完璧を祈る、啓白

有餘を閑し戦地にて再び旭旗新なるを迎ひ感慨無量に御座候、皇風今や六合に浴くし御稜威は八紘を一字となし所謂「天地正大氣粹然鐘神洲」の感有之候遙かに東天を拜して戦後の完璧を祈る、啓白

磐城橋架け換の地鎮祭

今日日橋で

夏井川改修で架換えられる縣道小野新町平線の平市平窪地内に於ける磐城橋は地主の承諾を得るため遅延されてゐたが今日午前十時區内の區長その他市會議員及び縣から横山技師出張約五十名列席して地鎮祭を執行したが竣功は鐵材供給等の關係で判つき豫定が立たぬ由である

全町民大行進

小名濱町では國民精神發揚週間の第七日である紀元節に於て小學校講堂に拜賀式を擧げた後青年團、郷軍、國婦會の各團體及び一般校庭に集合樂隊を先導に町内一週の愛國行進を行ひ諏訪、鹿島に國威宣揚の祈願をなし午前十時退陣時をサイレンで知らせ各家庭人と共に奉拜をなすと

高久の發揚週間

石城郡高久小學校では國民精神發揚週間の第四日目である來る八日授業終了後職員生徒一同で出征軍人遺家族の慰問をなす

小名濱町でも

石城郡高久村の下高久教導職志賀卯之松さん(六三)は皇軍の武運長久祈願に毎夜齊戒沐浴七時から十一時までの寒修行を続け参詣者の喜捨から得た金五圓を國防献金方平署に寄託

寒修業の喜捨金

國防献金

石城郡高久村の下高久教導職志賀卯之松さん(六三)は皇軍の武運長久祈願に毎夜齊戒沐浴七時から十一時までの寒修行を続け参詣者の喜捨から得た金五圓を國防献金方平署に寄託

馬場部落の常會

石城郡高久村の馬場部落常會は去る三日開催し部落事業を協議の結果青年團に計畫されてゐる公會堂と共同作業場の建設は時局のため延期することになつた

防空座談會

明日日公會堂で

佛敎護國平假本部が防空座談會開催の計畫あるに對して東部防務司令部から参謀吉村少佐の派遣あるは既報したが明日午後六時から市公會堂に

荆妻シゲ儀病氣の處藥石効無く

本月三日午後六時三十分死去致候間此段御通知申上候
追而送葬の儀は來る七日午後二時自宅出棺九品寺に於て佛式相嘗可申候時局相替在輪其他の供物御贈與の儀向く御辭退申上候
昭和十四年二月五日
平市四丁目
猪狩庄平
外親戚一同

平市農業指導方策

(二)

一、各種農業團體の活動
と連絡統一の件、
市内農業關係團體は現在五四に及び各々其の分野に於て相當の活動をなしてありと雖も各種團體間の連絡統一に就ては尙ほ研究の餘地あり時局下農業生産に於て重大なる責務を課せられたる各種團體は此際之連絡に留意し其の事業目標を確立し活動力の綜合強化を期するは顯る緊要のこととして大に改善を要すと認

(一) 産業組合と農會との關係
産業組合は農家經濟の直接の擔當機關として金融販賣購買利用方面に於て活動をなして在り、雖も現在の社會機構よりするときは生産の指導と特に密接の關係を有するを以て農會との關係は車の兩輪の如く其の事業發展上格別の連絡を必要とす、
(二) 農事實行組合
全區域に亘り組織を見其の數四五に及び普遍的の事業執行團體にして最も重要性ある基礎團體たり、然共其の内容を見る時は小區域に分散し在り事業の遂行に當り推行力に乏しく今後部落的地域的に數組合を聯合せしめて強力なる組合に改組し市農會事業執行の直接機關としての機能を整備充實せしむると共に産業組合の活動手としての機能の強化を期すること、

(三) 果樹組合
現在組合員百餘名に達し組織の整備面積五〇町歩に近く果實市況を圖る爲めには自主的組合として獨立することなく肥料の配合整枝剪定出荷等の事業に就ては又農會の指導連絡を圖り、又肥料の購入其他必需品の購入等には産業組合の指導と連絡とを保持して完全なる發展を期するを要す、

高島屋商店
電話 二二五〇

農業方面

豊山漁村の生産確保(上)

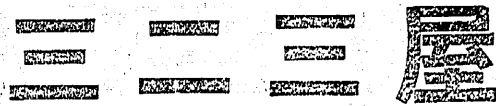
昨年少んだ途から
本年の活躍へ

農林省が本年度の公定米價決定に當つて最高米價を据え置きとし現下のわが國が食糧の供給に於いて些の不安もないことは時局對策上一つの強味であり、従つてそのことは生産の任に當る農村の誇りであると同時に今後其の供給を全ふすることは最大の責務である、農家は益々堅忍不拔これが達成に努力されたいと云ふ意味の聲明を發表したがこのことは其のまゝ非常時下において豊山漁村が受持つた役割であつた、しかもこの生産確保は資材の不足その他の經濟的窮屈を克服しての強行軍であつた、心配された内地の米作も平年作以上(前五ヶ年平均)の六千五百萬石を收穫し米穀供給にさしたる不安がないと云ふ見透しがついてゐる、以下豊山漁村が昨年歩んだ途を回顧し昨年の活躍を期待しやう、

農地調製法の制定、八月から實施の運びとなつてゐるがその主要な點は團体による自作農創設維持、土地賣却の事前通知、自作農創設維持制度の強化、小作權の規定、小作調定の強化、農地委員の設置などで、一部には手ぬるいといふ非難はあるが應召その他の原因で勞力不足を來たしそのため所有してゐた耕地または水作地を自ら耕作または管理出來ぬ場合に道府縣、市町村農會、産業組合、農事實行組合などが土地を管理しまたは買取つて自作農創設などに處理することが出来るなどの

途が拓け多年の懸案をひとまづ解決出來たのである、

肉の御用命は



牛も豚も優良品の自慢

根本産婦人科醫院
平市南町
根本莊次郎
根本貞雄
電話三四番
(入院隨時)

新時代の要求
附屬事業に等外看護婦を特設いたし皆様の御用命へ身元確保なる婦人を派出致します、

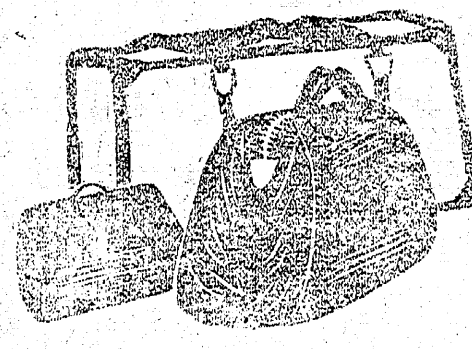
平市南町 電話三〇七
平看護婦會
會長 清野キヨ
御手不足の御家庭
輕い御病人の付添
妊婦産婦の御家庭
經濟的御便
宜御用命をお
願ひ致します

平市五丁目角 山野邊藥局

幸福の父
健康の母たらんには
召し給へ！
機那サフラン酒は
子寶を得て易し。

定價 三〇〇円
房藥郎太仁澤吉

カバンと洋品類



眞砂屋 (前驛、市平) (り通道新) (話電五六)

平病院 (平市元共濟病院跡) (電話六四一番)

院長 醫學博士 鈴木定藏

小兒科	院長 鈴木定藏
內科	院長 高橋俊幸
外科	院長 鈴木定藏
皮膚泌尿科	院長 鈴木定藏
物理療法科	院長 鈴木定藏
藥劑科	部長 吉本孝平

診療時間 毎日午前八時より午後九時まで
夜間診療に從來す(急患は此の限りにあらず)

安田系統の帝國海上

帝國保險株式會社
海上火災
平代理店 關内正一
事務取扱者 阿部助次郎
平市二丁目 電話一六番

平田町(三丁目裏川岸通)
明雲堂眼科醫院
電話六六九番
入院應需(自炊の便あり)

國民精神總動員
日本國民必見の書……

内閣情報部發行
寫眞週報
1部10セン
お取次致して居ります

西村屋藥局 電話三二

朝日新聞

朝日新聞社
朝日新聞
朝日新聞

診療科目

- 一、齒科一般
- 保存科、補綴科、繼續架工科、齒列矯正科、小兒科、齒槽膿漏科、
- 一、口腔外科
- 一、レントゲン科

平市田町(松月堂向と)
中野齒科醫院
院長 日本齒科醫學士 中野憲次
日本齒科醫學士 鹽谷伍郎
補綴部主任 佐藤重義
電話五〇九番